

てがたんレポート Vol. 4 No. 1 (2007年1月：通巻34号)

- ・ 観察コース：鳥の博物館→道路沿い→香取神社→水神山古墳→藤棚→遊歩道→滝前公園→遊歩道→釣り堀前広場（まとめ&解散）
- ・ 観察日時／天気：2007年1月13日（土）10:00～12:00／晴れ
- ・ 参加人数：24人（うち小学生5人）
- ・ 観察案内&記録ボランティア・スタッフ（敬称略・五十音順）：伊藤茂子、小野喜四郎、木村稔、小泉伸夫、染谷迪夫、弘実さと子、古川克彌（以上市民スタッフ）
- ・ 鳥博職員：岡 廣志、斉藤安行、村松和之

・ 今回のテーマ
冬鳥をみよう
・ 案内人
木村 稔

観察記録ー1月に観察した生き物リストー

★観察した生き物

【鳥類】 カイツブリ、カンムリカイツブリ、カワウ、ダイサギ、コサギ、アオサギ、マガモ、カルガモ、コガモ、オナガガモ、ミコアイサ、ミサゴ、キジ、オオバン、ユリカモメ、セグロカモメ、キジバト、カワセミ、コゲラ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、タヒバリ、ヒヨドリ、モズ、アカハラ、ツグミ、ウグイス、シジュウカラ、メジロ、カシラダカ、アオジ、オオジュリン、カワラヒワ、スズメ、ムクドリ、ハシボソガラス、ハシブトガラス（37種）

（外来種や家禽）コブハクチョウ、バリケン

【虫】 ヨコツナサシガメ、ナナホシテントウ、ヤマトゴキブリ

【クモ】 オニグモの仲間、ジョロウグモ

【花】

- ・ 黄色：オニノゲシ、ノボロギク、タガラシ、セイヨウタンポポ
- ・ 青・紫：オオイヌノフグリ
- ・ 白：タネツケバナ、ナズナ、オランダミミナグサ
- ・ 赤：ヒメオドリコソウ、ヤブツバキ

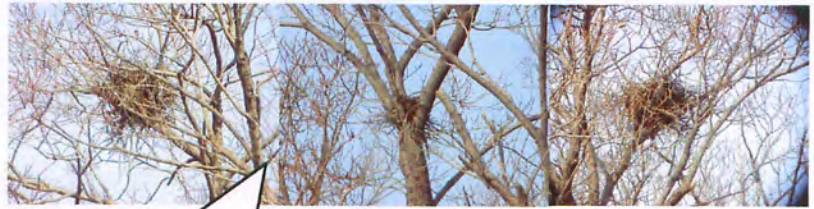
1月の観察アルバム



香取神社の参道で、市民スタッフの木村稔さんが、我孫子の今年の冬鳥事情をお話してくれました。



香取神社境内のうっそうとした森には、シラカシの大木があります。シジュウカラ、メジロ、コゲラが樹冠部で餌を捕っていました。



カラスの古巣が3つありました。



潜水するカワウ
(約20秒潜水)



⑤ ミサゴが大魚を食事中。写真は前日同所で撮影。



② ヨシの葉鞘の中のカイガラムシを食べるスズメ。



④ チョウセンカマキリの卵のう



⑥ ヤマトゴキブリ



② ヨシ原で餌をさがすシジュウカラ



② スズカケの果実